

新たに導入した「コツコツ健康増進号」で広島県民の健康づくりをお手伝い！

8月28日（火）に平成30年7月豪雨の被災者支援を行います

1 趣旨

県立広島大学は、平成30年度の重点事業として、「広島県産レモンによる健康創生プロジェクト」（愛称：診る見る健康プロジェクト）に取り組んでいます。このプロジェクトは、広島県民へ健康に対する「気づき」を促し、「健康」への意識向上を目指すものです。

本学保健福祉学部（三原キャンパス）を起点として、このプロジェクトを広島県内へ広げるため、骨密度測定装置等を搭載した健康増進車（愛称：コツコツ健康増進号）を新たに導入し、広島県内各地を移動して測定します。

本学は、この取組を通して広島県民が各地で健康を意識する「健康まちづくり」の形成につなげ、その拡大に寄与します。

2 「コツコツ健康増進号」を用いた具体的な取組

○ 第1回 平成30年7月豪雨の被災者支援

8月28日（火）15:00~17:00 福地公民館（三原市木原6丁目12-5）

【内容】問診、骨密度測定、血圧及び内臓脂肪測定

【対象（最大20人）】

被災した一人暮らし高齢者、健康・精神不安を訴えた方

○ 骨密度・内臓脂肪測定会

9月1日（土）15:30~17:00 大崎上島開発総合センター

（豊田郡大崎上島町中野2067-1）



骨密度測定会（オープンキャンパス）

3 「コツコツ健康増進号」の仕様

【外観】

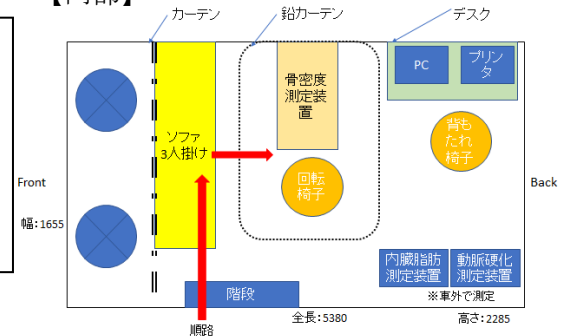


トヨタ ハイエース

【搭載機器】

- ・骨密度測定装置
- ・内臓脂肪測定装置
- ・動脈硬化測定装置
- 等

【内部】



【参考】「広島県産レモンによる健康創生プロジェクト」の実績等

平成29年度、大崎上島町及び尾道市等、合計325人への健康調査を実施しました。調査結果のフィードバックから、当たり前の「健康」を疑う意識が向上したとの声を得ました。

平成30年度は、調査対象を1,080人に拡大します。大崎上島町に加え、三原市・尾道市等を調査対象とし、「コツコツ健康増進号」で取組を拡大します。調査結果の即時フィードバックによる健康づくりに関する普及啓発を実施し、生活習慣病予防と「健康まちづくり」を推進します。

市町	区分	H29	H30
大崎上島町	成人	240人	800人
	小中学生	40人	40人
三原市	成人	—	100人
尾道市	成人	45人	50人
因島	成人	—	60人
佐木島	成人	—	30人
合計		325人	1,080人

